TOPIC 1

ものづくりのプロフェッショナルを目指そう！

精密加工エンジニア

── 工業技術分野 ──

修了生のことば

斎藤 圭吾さん

■精密加工エンジニアコース
■就職先：株式会社 高橋製作所

技術校に入校したきっかけは？

工業高校卒業後の進路を決める時、もっと技術を学びたいと考えました。学校行事で見学したかなテクは、設備が充実していて、高校の先生の勧めもあり、入校を決めました。

技術校に入校するにあたり不安はありませんでしたか？

同世代が少なく、年上の方が多いと聞いていて不安でしたが、説明会で同世代を割と多く見かけたり、年上の人でも積極的に話しかけてくれて、不安が和らぎました。

訓練以外で、学校全体の雰囲気や環境はどうでしたか？

建物がきれいで、敷地内には緑も多いです。違うコースの技術校生同士でコミュニケーションをとる機会も多く、明るい雰囲気です。

学校見学や説明会がきっかけになりました！

設備が充実していて詳しく学ぶことができ仕事に役立っています！

かなテクの就職へのサポートはどうでしたか？

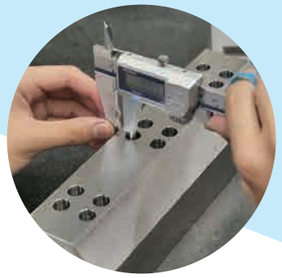
技術校生一人一人に合った企業を勧めてくれて、その企業の細かい情報を教えてくれたり、より良い会社見学の仕方をアドバイスしてくれる等、サポートが充実していました。

将来の目標はありますか？

今は周りの人に教えてもらうことが多いので、まずは自分の力だけでしっかり仕事ができるようになりたいです。また、早く仕上げることも大切ですが、まずは精度を上げて、そこから少しずつ、速さを出していきたいです。

今後技術校に入校する方へのメッセージをお願いします。

全く経験がない状態で入ってくる人は、技術の面、就職の面で不安なことが多々あると思います。たしかに難しい作業もありますが、1年間かなテクで勉強することで、最後には一人でできるようになりますし、就職についても、サポートが徹底しているので、心配することは何もありません。自分の頭で考えて行動することで、自分の中に経験値が積み重なっていくので、その感覚をかなテクで、是非知って欲しいです。



【コースについて】

皆さんが普段何気なく手にしているモノ。それら全てのモノには、どこかで必ず『機械加工』が関わっていると言っても過言ではありません。訓練ではものづくりの基礎について学び、最終的には、図面を読んで、加工手順を考えながら加工ができる技術者を目指します。また、機械加工だけでなく 3次元プリンタ等を活用した新しい技術も取り入れて、時代のニーズにあった訓練を展開しています。修了生には、自動車・航空・宇宙産業等の高精度・高品質な部品加工に携わっている方も多数います。かなテクで“自分の想像したモノが形になる楽しさ”を実感してみませんか？

精密加工エンジニア
かなテクカレッジ東部
機械分野担当 **棟田 宏二郎**

企業社長メッセージ

当社は「人速対応・精巧納品」をスローガンに、金属部品加工を行う町工場です。スピードを求められるものから精巧なものまで、技術もさることながら、常に状況に応じたパフォーマンスを要求されます。斎藤くんは入社当初から周囲の状況に目を配ることができました。先輩のアドバイスを受け、解釈しながら着実に成長し、現在はマシニング・汎用機と多台持ちで実績を積んでいます。アルミは傷がつきやすい金属ですが、素材の扱いも丁寧です。かなテクでは、ものづくりに必要な専門的技能だけでなく、技術以外の、ものづくりに対する姿勢も身につけたのだと思います。今後も日々吸収し、会社にとって欠かすことのできない信頼のある職人となることを期待しています。

株式会社高橋製作所
代表取締役 **高橋 理仁** 様